

令和4年度 看護師職能I委員会 活動報告

■委員名

委員長：松本ゆかり

副委員長：高濱和美

委員：貞小由里 田代真理 古川久美子 田川早苗 住谷良恵 川井正子
安井啓子 芦田真知子 関滝江 佐藤隆平 桐畑裕美子

■活動目標

1. 地域包括ケアの充実にむけた連携・協働を推進する
2. 医療機関における COVID-19対策の課題を抽出する

■委員会開催状況と検討内容

回	開催日	出席者	内容
1	令和4年4月15日 (オンライン併用)	11名	<ul style="list-style-type: none"> ・理事会報告 ・令和4年度活動計画・職能集会・交流会・支部活動について ・令和4年度活動報告まとめ
2	令和4年5月21日 (オンライン併用) 職能I・II合同会議	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度保健師助産師看護師合同職能集会準備 (役割分担、アンケート内容検討)
3	令和4年7月2日	13名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度委員自己紹介(構成員と所属組織) ・令和4年度活動計画について (役割分担・日程・グループ活動)
4	令和4年8月19日 (オンライン併用)	13名	<ul style="list-style-type: none"> ・理事会報告(7/9) ・看護師職能I II交流会(10/19)企画検討 ・令和4年度継続グループ活動「看護管理者研修」 協会と調整相談 「COVID-19課題」検討
5	令和4年9月16日 (オンライン併用)	10名	<ul style="list-style-type: none"> ・全国看護師職能委員長会報告 ・保健師助産師看護師職能合同交流会(進行・役割分担) ・看護師職能I II交流会企画・運営検討 ・看護管理者研修 トライアル研修企画準備 ・COVID-19対策課題 新人教育実態調査アンケート検討
6	令和4年10月15日 三職能合同交流会	13名	<ul style="list-style-type: none"> ・理事会報告 ・保健師助産師看護師職能合同交流会及び看護師職能I II合同交流会運営準備 ・地区別職能委員長会に向けて意見集約等準備 ・各グループ活動 倫理審査委員会申請準備
7	令和4年11月19日 看護師I・II 合同交流会	10名	<ul style="list-style-type: none"> ・報告：理事会、地区別職能委員長会 ・看護師職能I II合同交流会運営最終確認 ・令和4年度看護師職能I委員会活動報告まとめ
8	令和4年12月16日	10名	<ul style="list-style-type: none"> ・報告：理事会、次年度事業計画検討会議(12/10) ・看護師職能I II合同交流会評価 ・令和5年度看護師職能I委員会活動計画検討 ・各グループ活動 看護管理者トライアル研修実施報告

9	令和5年1月20日	10名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度看護師職能I委員会活動報告まとめ ・令和5年度看護師職能I委員会活動計画検討
10	令和5年2月13日	11名	<ul style="list-style-type: none"> ・理事会報告 ・令和5年度看護師職能I委員会活動計画作成 ・令和5年度保健師助産師看護師合同職能集会打ち合わせ、資料作成
11	令和5年3月17日	11名	<ul style="list-style-type: none"> ・報告：全国看護師職能委員長会 ・令和4年度活動報告および令和5年度活動計画最終確認

<p>■活動内容</p>	<p>1. 保健師助産師看護師合同職能集会</p> <p>日 時：令和4年6月16日 9：30～12：00</p> <p>場 所：兵庫県看護協会会館（オンライン配信）</p> <p>内 容：令和3年度看護師職能I委員会活動報告 令和4年度看護師職能I委員会活動計画</p> <p>基調講演 テーマ：長引くコロナ禍の今、大切にしたい看護職の心のケア ～働く人を守るために～</p> <p>講 師：兵庫県こころのケアセンター センター長 加藤寛 氏</p> <p>2. 保健師助産師看護師職能合同交流会</p> <p>日 時：令和4年10月15日 13：00～16：30（会場） 令和4年11月1日～11月30日（オンデマンド配信）</p> <p>場 所：兵庫県看護協会会館</p> <p>内 容：性の多様性と看護について一緒に考えてみよう</p> <p>講 演：1）医療スタッフが知っておきたいLGBTQ/SOGIの基礎知識 講師：岡山大学学術研究院保健学域 教授 中塚幹也 氏</p> <p>2）性の多様性と看護 講師：大手前大学国際看護学部 教授 藤井ひろみ 氏</p> <p>3. 看護師職能IⅡ委員会合同交流会</p> <p>日 時：令和4年11月19日 13：30～16：30</p> <p>場 所：兵庫県看護協会会館（オンライン併用）</p> <p>内 容：多職種と一緒に地域とつながる・支える 病院と地域の更なる連携を深めるために地域で活動する理学療法士含め交流</p> <p>講 演：アーチリハビリテーション研究所 作業療法士 惠濃雄一 氏 理学療法士 高橋正樹 氏</p> <p>参加者：38名（来館25名 オンライン13名）</p> <p>4. 地域包括ケアの充実にむけた連携・協働推進 看護管理者の訪問看護施設研修体制の構築 研修体制構築のため訪問看護施設研修を試行し課題抽出 看護管理者のための「看看連携研修」研修要領作成</p> <p>5. 医療機関におけるCOVID-19対策の課題の抽出と整理 調査準備と実施 「新型コロナウイルス感染症流行禍の新人看護師の離職と教育に関する実態調査」 調査概要：県内病院施設215施設の新人研修担当責任者を対象に、Google フォームを用いたWEB調査実施。</p>
--------------	---

<p>■活動の評価</p>	<p>1. 地域包括ケアの充実にむけた連携・協働を推進する。</p> <p>昨年度活動を継続し、現在兵庫県看護協会で開催されている『看看連携研修』をベースに、看護管理者（師長・課長職相当以上）を対象とした訪問看護施設の研修体制構築の取り組みを行った。より有機的研修とするために委員がトライアル研修を実施し研修受入れ施設と研修生双方の意見を集約の上、管理者の訪問看護施設研修要領（案）作成に取り組んでいる。病院施設の看護管理者は地域看護実習が未経験であるケースも多く、訪問看護施設での体験は看護管理者自身のキャリアアップと地域連携の推進への役割発揮に繋がり、研修効果は高いと考える。</p> <p>今後既存の『看看連携研修』を拡大し、協会事業部と協働し、管理者を対象とした研修体制整備と訪問看護施設研修要領（案）を基に本格的運用を行う。</p> <p>看護師職能 I II 委員合同交流会では作業療法士・理学療法士 2 名の講師を招き、38 名参加のオンライン併用型で講演・事例検討交流会を実施した。講師からの『看護職への提言・要望』や事例提供は地域包括ケアの充実に向け、三職能各職種間にとどまらず多職種間での相互理解の機会となり、地域包括ケア充実に向けた連携促進の一助となった。</p> <p>2. 医療機関における COVID-19 対策の課題を抽出する。</p> <p>COVID-19 の影響を受けた医療機関（病院領域）の課題について議論し、新人看護師に焦点を当て検討した。兵庫県内の COVID-19 流行禍の新人看護師の離職と教育に関する実態を明らかにすることを目的として WEB 調査を実施した。調査結果についてまとめ、次年度学会報告および兵庫県看護協会会員への報告、委員会主催研修企画、研修等の提案を行う予定としている。</p>
<p>■今後の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・協会および委員会等で横断的に、看護管理者の訪問看護施設研修の検討 ・看護管理者を対象とした「看看連携研修」の周知 ・調査結果を基に、新人看護師および新人看護師支援者を対象とした研修の企画等
<p>■看護協会への提言・要望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・看護管理者を対象とした「看看連携研修」普及のための広報等支援 ・新人看護師と支援者を対象とした看護師職能 I 委員会主催研修支援